

シリーズ 「先生方にお伝えしたい：整形外科」

肩関節疾患

第1話(全3話)

当院 整形外科得意分野の一つである、「肩関節疾患の治療」についてご案内いたします。

治療対象とする疾患は、凍結肩(五十肩)・腱板断裂などの**変性疾患**から、反復性肩関節脱臼・SLAP損傷などの**スポーツ障害**、また肩関節周囲の骨折などの**外傷性疾患**まで対応しております。肩関節疾患の多くは保存治療で機能改善が得られますが、なかには難治性の疾患も存在します。対応にお困りの場合は当院整形外科へご紹介ください。



整形外科 部長

梶田 幸宏

Yukihiko Kajita

当院における肩関節周囲の手術件数

年間約 **200** 件

東海地方でも **トップクラス** の症例数！

治療例

腱板断裂

- 鏡視下腱板修復術
- 上方関節包再建術
- リバーズ型人工肩関節置換術 など

反復性肩関節脱臼

- 鏡視下バンカート修復術
- 鏡視補助下烏口突起移行術(Bristow法) など

凍結肩(五十肩)

- 鏡視下関節授動術
- サイレントマニピュレーション など

診断

- エコーやMRIなどの画像診断を行います

診断+治療

- エコー下の注射療法を施行し、的確に機能障害の原因を探ります

治療方法の選択

- 内視鏡手術やリバーズ型人工関節置換術などの幅広い選択肢から病態や要望に応じた適切な治療方法を選択します

術後

- リハビリテーション部門と協力し、筋力向上・関節可動域改善・動作の獲得を目的とした訓練を実施しています

安定した治療成績の構築

ご予約・お問い合わせ先／一宮西病院 地域連携室

TEL : 0586-48-0022

(平日/AM8:30~PM 7:00 土曜/AM8:30~PM12:00 日・祝・年末年始は休み)